

## 新年祝賀会

平成 29 年元旦、当日は気持ちよく晴れ渡った日となり特別養護老人ホーム翠明院でも新年を迎えました。理事長、施設長ともに、ご利用者の皆様にご挨拶をさせて頂きました。余興では、正月の風物詩「獅子舞」「おみくじ」「絵馬」など昔からの正月を楽しんでいただきました。獅子に「手」をかませると無病息災、「頭」をかませると頭が良くなると言われています。皆さん、手や頭を何度とかませていました。中には「頬」をかませると美しくなると頬をかませているご利用者もお見えになりました。昼食は、厨房が腕を振るった「おせち料理」を提供。たいへん好評で「美味しいな」「ありがたい」等々あちらこちらで舌鼓を打っておられました。普段とはちがう三が日を過ごす事ができました。世間では、あまり明るい話題が目立たない昨今ですが、ご利用者の皆様はもちろんご家族の皆様や我々職員にとって明るい年となりますように！



ガブッと噛んでね

福が訪れますように

年男に  
福が訪れますように

## 除夜の鐘

皆さんに除夜の鐘をついてもらおうと、上相場地区（藤原町）に無理なお願いをして、小鐘をお借りし除夜の鐘を皆さんについてもらいました。皆さん、一年を振り返ったり、新年を迎える喜びをかみしめながら、鐘について手を合わせていました。皆さんの晴れ晴れした表情を見ているうちに、ふと私たちの心の中にも実は1人1人の鐘があるのでは・・・と思いました。その人その人の独自の鐘が「除夜の鐘」の音色と共に施設内に鳴り響いてました。上相場地区様ありがとうございました。



ゴーン ゴーン

## 餅つき会

年の瀬を迎え、ご利用者が楽しみにされている行事のひとつです。職員は、お餅を喉に詰まらせるような事故がおきないようにと緊張する行事でもあります。ご利用者もご自宅で臼と杵を使ったお餅つきをされるお宅も少なくなっているらしく、久しぶりに見る光景に大喜びでした。ご利用者の皆さんも職員の振り下ろす杵に合わせて「よいしょ！よいしょ！」の掛け声をかけていました。よくついたお餅が長〜く伸びて「わ〜」と歓声が上がっていました。お餅は、あんこ、きなこを絡めて召し上がって頂きました。「美味しい」と皆さんの笑顔が印象的でした。

よいしょ！よいしょ！



# 書初め

年が明けて、皆さんと書初めを行いました。今年の干支の酉や正月にふさわしい言葉など、皆さん思い思いに筆を力強く書かれていました。



皆さん、達筆ですね。

# 鬼が来た!



平成29年2月3日(金)節分のイベントがありました。赤鬼、青鬼が各棟に現れたので驚いた利用者もあられましたが、鬼に豆を投げることで厄払いができたのではないのでしょうか。

「鬼は外!福は内!」  
今年も、施設に福が来ますように!

# 新春演芸会 (水戸黄門)



平成29年1月19日(木)今年も皆さんに楽しんでいただこうと行事実行委員会が中心となり昔懐かしの「水戸黄門」の演劇を披露しました。職員の中から選抜された役者の面々が出揃い、衣装や小道具など職員のアイデアが詰まった演劇になりました。代官、大黒屋は小判と片手に語るその姿は名役者といった感じです。そして黄門様御一行と悪役たちの殺陣シーンは、スピード感もありなかなか見応えがありました。最後は、お決まりの印籠をかざして、一言「この紋所が目に入らぬか〜」利用者からも、途中何度と笑い声や拍手が聞えて受けも良いように感じました。職員の名演技ぶりに「楽しかったよ」「良かった」と声をかけて下さり、大成功を取めた演芸会になりました。



この紋所が目にはいらぬか



# 行事食紹介



今年も皆様に喜ばれる食事を目指して、頑張っています。年末から行事食が続きました。クリスマス御膳、年越しそば、おせちに七草粥心を込めてつくりました。みなさん、喜ばれて召し上がっていました。大好評でした。

# 創作

# クリスマス会



中庭に飾ったイルミネーションがとても綺麗でした。



《編集後記》新しい年になり早くも2月になりました。2月は立春を迎える月ではありますが、春の陽気を感じるにはまだまだ時間がかかりそうです。今年の干支は「酉」です。酉の漢字は、お酒の壺を表し、壺中の果実が成熟した状態を表すため、「実る」「成る」の意味があるようです。その意にちなみ、今年は「日々是好日」(にちのちこれこうにち)の言葉を大切に、日々精進し実り多き一年にして参りたいと思います。